



# 三つ柏

— MITSU KASHIWA NO.19 —

令和元年9月2日発行

## 「出会い」から学ぶ⑦

### 教室を飛び出して!校外学習真っ盛り

1・2年生 ふるさと村  
3・4年生 市内巡り

8月29日(木), 1・2年生16名が, 生活科の授業の一環で, 横手市のふるさと村に行ってきました。午前中は, 秋田近代美術館の見学とローラーを使っての作品作りに挑戦しました。昼食後は, ワンダーキャッスルで, トリックアートや大型アスレチックを楽しんできました。作品作りはうまくできたかな?

その前日には, 3年生は社会科, 4年生は総合的な学習の時間の一環として一緒に市内のフィールドワークを行いました。主な訪問先は, 樺細工伝承館, クニマス未来館, 抱返り自然公園。クニマス未来館では, 係の人の説明を真剣に聞き, その後, 一生懸命質問している子どももいました。コースの中には, みそタンポを味わう時間もありました。ほとんどの子どもは初めて食べたようです。市の自然や伝統工芸だけでなく, 食文化にもふれることができたフィールドワークでした。

どちらの活動でも, 子どもたちは夏休みの疲れも見せず, 元気に活動していました。ご家庭でもどんな感想をもったかなど話題にしてみてください。

#### 【1・2年生】



#### 【3・4年生】



## 学校で見つけた子どもたちの「いいね」⑨ 感謝の気持ちを素直に表せて「いいね」

夏休み明けそうそう, 地域の方々から「いいね」の言葉をいただきましたので紹介します。

### ○お礼の歌声…いいね

今年度から学年団ごとに実施しているおはなしコンサート。8月27日(火)に低学年対象のおはなしコンサートを行いました。小学生1年生が平和について考えた文章を絵本にしたものなど, 平和や家族の愛情について考えさせる絵本をいくつか読み聞かせしてもらいました。コンサート後, いつもは代表の子どもが感想とお礼を言っていますが, 今回は子どもたち全員で歌でお礼をしました。「元気な歌声, とってもいいね」と, お話会の先生方は大変喜んでくださいました。



### ○上級生が先になって…いいね

登下校で利用しているデマンドタクシーに同乗した方から, 「タクシーに乗るとき元気にあいさつできていいですね」と言ってくれました。あいさつだけでなく, 上級生がきばきと指示を出して下級生を座らせたり, 乗っている間, 騒がずに静かに乗っていたりしているところもすばらしいとのことでした。

先生や保護者の方々が見ていなくても自分たちでしっかりできる白岩小学校の子どもたちです。すてきですね。

※写真は, 「仙北市HP」より



## ふやそう！わたしの「いいね」2019—前期後半編—①

夏休みが終わり、前期後半がスタートしました。子どもたちはそれぞれ10月までの目標をもって活動しています。校長室前の掲示『ふやそう！わたしの「いいね」2019』にも、前期後半の目標を掲示しましたので紹介します。今回も名前はありませぬ。お子さんの目標はどれなのか聞いてみてください。最初は高学年の子どもたちの目標を紹介します。

### 6年生

- 「学年×10分」しっかり家庭学習をして、苦手な勉強にも取り組みます。
- 一人勉強を毎日2ページやります。 ○読書の時間は、友だちと話さずに取り組みます。
- 人の話を最後まで聞き、分からないところをなくします。 ○本を一日一冊から二冊読むようにします。
- 家で一人勉強をがんばりたいです。 ○先生から出された宿題はちゃんとやります。
- 野球でつかれていても、宿題は必ずやります。 ○本を一日、一～二冊読みたいです。
- 本を読むことが苦手なので、10月まではたくさん本を読めるようにしたいです。
- 一人勉強ノートをがんばりたいです。

### 5年生

- 話すときや発表するときは、はきはきとみんなに聞こえるようにします。 ○字をきれいに書きます。
- 野球と剣道の練習、どちらもいっしょうめい声を出して練習します。学習発表会も声を出しうまく表現します。
- 自分から手を挙げて発表します。 ○発表するときに聞いている人が分かりやすいように話します。
- はきはきした声で話します。 ○元気に笑顔であいさつをします。 ○人の前ではきはき話します。
- 学習発表会では、「人に伝える」といういしきでセリフを言います。 ○家の手伝いと一人勉強をがんばります。
- 学習発表会のときに話す言葉の大きさを覚えて発表します。 ○発表するときはハキハキ言います。
- みんなが聞きやすいように、大きな声でハキハキと発表したいです。
- 学習発表会のとき大きな声で話します。 ○学習発表会でセリフの言い方を工夫します。
- 発表するときは大きな声でハキハキ発表します。 ○発表するときは、はっきりと発表します。
- 発表するときに大きな声でハキハキと話します。 ○ハキハキ口を大きくして話します。



## スマホは人をサルにする？②



「学力低下の要因は、携帯・スマホを長時間使ったことが直接影響している可能性がある」と考えた研究チームは、5～18歳の224名を対象に3年間の脳発達をMRIを使って調べました。調査結果は次のようになりました。

- インターネット習慣が多い子どもは、そうでない子どもに比べて、前頭葉や頭頂葉、側頭葉、小脳などかなりの広範囲の領域で左右の大脳皮質の体積があまり増加していなかった。大脳皮質だけでなく、脳の奥深くにおいても、神経細胞から情報を送る役割をもつ白質の体積もあまり増加していなかった。

↓どうということかと言うと、

スマホ等を使用すると、ただ成績が悪くなるというだけでなく、脳全体の発達が阻害される。

↓つまり、

スマホ等の使用頻度が高い子どもたちの成績がよくないのは、脳そのものが発達しておらず、勉強の内容そのものが頭に入らないのである。

研究を進めてきた川島隆太教授（東北大学加齢医学研究所長）は、「スマホというのは、はっきり言ってしまえば『人をサルにする道具』である。これほど恐ろしいことはない」と書いています。

とは言っても、スマホ等は私たちの生活に欠かせないものになっています。子どもたちが大人になったころは、ますます生活に密着したものになっているでしょう。スマホ等を一切使わない生活は考えられません。大人は子どもたちにどのようにスマホと付き合わせればよいのでしょうか。東北大学では、それを考えるヒントになる研究も行われています。その内容は次号で！